



事務事業名	交付金活用道路修繕事業	所属部	建設部	所属課	建設工務課
-------	-------------	-----	-----	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合 →		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合 →		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路パトロールにより修繕箇所を把握し、計画に基づき修繕等を行っているため、成果は既に最大である。</li> <li>・平成26年度に道路ストック点検を行っており、優先度評価や特定財源の確保に努めることで、成果の向上を図った。</li> </ul>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？			
D 公平性	<input type="checkbox"/> 影響無	理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃止すれば、道路の安全性が低下する。</li> <li>・市民からの修繕要望に応えられなくなる。</li> </ul>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
E 評価の 総括	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合 → (具体的な手段や類似事業名)	理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路維持管理計画で、通常維持である道路維持補修事業と大規模修繕である本事業について整理しており、類似事業の統廃合はない。</li> </ul>	
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる			
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない			
F 改革・改善 による 期待 成果	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)			
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路維持管理等に必要な経費である。</li> <li>・修繕要望箇所は多く、本事業の拡充を望む声もある。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？				
G 改革・改善 による 期待 成果	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路維持管理等に必要な経費である。</li> <li>・修繕要望箇所は多く、本事業の拡充を望む声もある。</li> </ul>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？			
H 改革・改善 による 期待 成果	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全域の道路維持管理を行うものであり公平である。</li> <li>・市が行うべき道路維持管理であるため、受益者負担はない。</li> </ul>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
	⑩ 1次評価者としての評価結果			
I 改革・改善 による 期待 成果	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		① 1次評価結果の総括(根拠と理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は市民、議会及び職員にも事業効果について理解を得られていると考えている。</li> <li>・対応できなかった修繕を計画的に行うことができ、道路利用者の安全が確保できる。</li> </ul>	
	B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり			
	C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり			
D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり				

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		●	×																				
	低下		×	×																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度に策定した「道路維持管理計画」に基づき平成25年度より、毎年ローリングを行い、一定規模以上の維持修繕は「交付金活用道路修繕事業」により修繕を図っている。</li> <li>・道路維持予算を維持していかなければ、道路施設の老朽化が進み、市民生活に多大な影響が出ることが予想される。</li> <li>・防災・安全社会資本整備交付金を活用することで、修繕予算を確保し、計画的な修繕の早期対応を目指している。</li> </ul>																								